

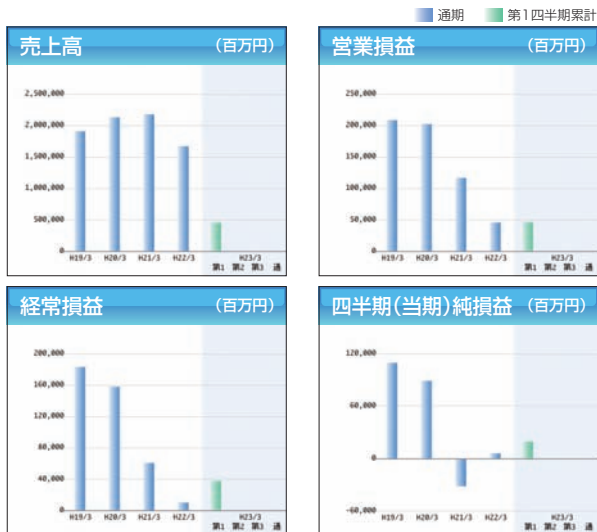
平成23年3月期第1四半期（連結）の概況

経営成績

当第1四半期連結累計期間の我が国経済は、景気対策の効果や、海外経済の改善を背景に、昨年度からの回復基調が続きました。また、海外においても、中国で景気は拡大した他、米国においても回復基調が続きました。

このような経済環境のもと、当社グループにおいては、鉄鋼事業部門の鋼材やアルミ・銅事業部門の販売数量が、国内製造業向けや新興国向けの需要が堅調に推移したことなどにより、前年同期の水準を上回りました。また、コベルコ建機の油圧ショベルの販売台数が、中国における需要が拡大したことなどから、前年同期を上回りました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、前年同期に比べ795億円増収の4,574億円となり、営業損益は、前年同期に比べ600億円増益の465億円、経常損益は、前年同期に比べ609億円増益の380億円の、それぞれ利益となりました。また、四半期純損益は前年同期に比べ532億円増益の200億円の利益となりました。



売上高**457,427** 百万円**営業利益****46,512** 百万円**経常利益****38,052** 百万円**四半期純利益****20,021** 百万円

※矢印は前年同期比

事業部門別売上高情報

事業部門（セグメント）別の状況は以下のとおりです。

詳細につきましては、当社ホームページ「株主・投資家の皆様へ」に掲載の平成23年3月期第1四半期決算短信をご覧ください。

鉄鋼事業部門**203,391** 百万円**神鋼環境ソリューション****13,907** 百万円**溶接事業部門****18,425** 百万円**コベルコ建機****85,661** 百万円**アルミ・銅事業部門****78,206** 百万円**コベルコクレーン****11,276** 百万円**機械事業部門****33,914** 百万円**その他****14,643** 百万円**資源・エンジニアリング事業部門****13,248** 百万円**調整額****△15,245** 百万円

調整額は各事業間の内部売上高等の消去額です。

※矢印は前年同期比

※当第1四半期連結会計期間より「セグメント情報等の開示に関する会計基準」（企業会計基準第17号 平成21年3月27日）を適用しており、従来、製品の類似性を考慮して決定しておりました事業セグメントの区分を経営管理上の事業セグメントの区分に変更しております。対前年同期比は前第1四半期連結累計期間分を新区分に作成し直して記載しております。